



新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

令和2年6月
国立京都国際会館



はじめに

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染防止を図り、お客様が安心して当館をご利用いただけるよう策定するものです。当館はこれを達成するために最大限の対応をいたしますので、主催者におかれましてもできる限りの対策を取っていただきますよう、お願いいたします。

なお、本ガイドラインは政府による「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和2年3月28日（令和2年5月25日変更））に則った上、劇場や展示会場等の業界団体が独自に発出しているガイドラインを参考にして策定しています。また、状況が刻々と変化していますので、政府・地方公共団体からの要請の発出や、社会状況、参加者の安全も勘案しつつ、随時改定を行って参ります。

本ガイドラインに記載のない項目についても、できるだけ柔軟に対応いたします。

1. 国立京都国際会館の対応

① 消毒液の設置

正面玄関、南玄関、アネックスホール入口、イベントホール入口、ニューホール入口、東通用口、通用口に消毒液を設置していますので、ご利用ください。

各会場入口等への設置については必要に応じて主催者にてご手配ください。

② 検温機器について

当館正面玄関にはサーマルカメラ（1人ずつ、非接触で検温可能）を設置してまいります。

正面玄関以外の入口や、同時に複数人の検温を行えるサーマルカメラ等についてはレンタル業者の紹介を行っていますので、お問い合わせください。

③ 換気の設定

館内の空調機器は、外気を最大限に取り入れる設定にしています。

④ 清掃の実施

不特定多数が触れるドアノブ、手すり、机の上等は、毎朝清掃スタッフがアルコールにて清拭しています。また、感染防止のため清掃スタッフもマスク、手袋を着用しています。

なお、参加者にて着用いただいておりますマスクについては、館内での破棄はご遠慮ください。

⑤ パブリックスペース

ロビー、通路などに設置しているソファやテーブル等についてはソーシャルディスタンスを勘案して、配置の変更や、ご利用可能数を減らす対応を行っています。

⑥ ビニールシートの設置

正面玄関当館受付、クローク、通用口等に飛沫感染防止用のビニールシートを設置しています。

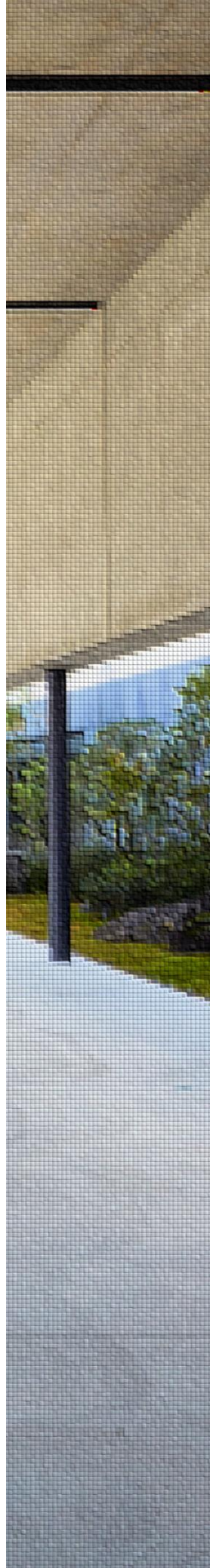
⑦ 標示等の設置

感染防止の対策をお知らせするために、館内各所に案内板を設置しています。

また、京都市「あんしん追跡サービス」の登録を行っています。当館が登録済のQRコードを標示していますので、ご利用ください。

⑧ 会館職員、常駐している協力会社スタッフについて

- (1) 出勤前の検温及びマスクの着用を徹底するとともに、全職員の体調を一元管理しています。
- (2) 37.5℃以上の発熱や体調不良を感じたスタッフは出勤いたしません。
- (3) 手洗い、うがいを徹底しています。



2. 催事主催者へのお願い

① 施設、会場への入場制限、キャパシティの制限、レイアウト

(1) 3密の防止

参加者の感染リスクを考慮し、会場レイアウトを始め受付やクローク等の運営に関しても、「密」の状態にならないよう、ソーシャルディスタンスに配慮してください。その為に、可能な限り下記のような対策をご検討いただきますよう、お願いいたします。

- 1) 人と人との距離をできれば2m、少なくとも1m以上空けられるよう工夫をする。
- 2) 混雑時の入場制限を実施する。
- 3) 会場キャパシティの1/2程度の人数での使用とする。
- 4) 参加者同士の大声での会話を行わないような議事進行を心掛ける。
- 5) 滞在時間が短くなるよう、会議時間を短く設定する。
- 6) 出入口が複数ある会場については、入口と出口を分ける。

(2) 会場内レイアウト

主催者のソーシャルディスタンスに対するご希望、必要キャパシティに応じて、参加者間の距離を空けたレイアウトを当館よりご提案いたします。

なお、感染予防対策を取るために会場のご利用時間の延長が必要な場合や、ソーシャルディスタンス確保のためご利用会場のキャパシティが不足する場合等は当館担当者までご相談ください。

② 参加者の健康管理

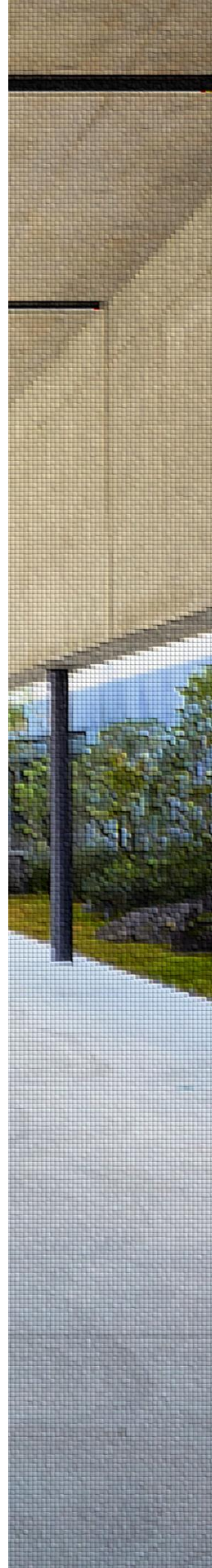
感染防止のため、できる限り下記の対応を行ってください。

- (1) 入館に際してサーマルカメラ等で参加者の体温のモニタリングを行い、37.5℃以上の発熱がある方は催事への参加を見合わせる。
- (2) 万が一催事後にコロナウィルスへの感染が判明した場合に備え、保健所などの公的機関からの要請に応じて提出できるように参加者名簿を予め作成する。
- (3) 京都市「あんしん追跡サービス」に登録するよう、参加者に案内する。

③ 感染予防対策及び周知

参加者の感染予防として、下記対策について事前に主催者から参加者へご案内（ウェブサイトへの掲載等を含む）をお願いします。

- (1) 来館前の検温
- (2) マスクの着用、咳エチケット
- (3) 手洗い、うがい
- (4) 入館時の手指消毒



3. その他

当面、飲食の提供については下記のとおりとします。

(1) 料理

ブッフェ形式や大皿による提供などを避け、コース料理又はお弁当など感染リスクの低い提供方法のみにいたします。

(2) レイアウト

前後左右のお席についてはそれぞれ1席分空ける等して、十分な間隔の確保をご提案いたします。

